

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502A	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	山本・鈴木・横田・熊崎・服部・大津		基礎	1	必修	1通年

科目の概要

入学直後には、図書館の利用方法や就職支援及び学生支援など、キャンパスライフに係る部署・教室などを案内する。また、個人面談を実施し2年間の修学に向けたアドバイスを行う。学科の親睦を図ることを目的に「1・2年生交流会」や産学連携事業、社会人基礎力育成、建学の精神、pisa型学力の獲得に向けた活動や取り組みを行う。一方、就職支援としてマイナビ登録等を行い今後に備える。なお、学習内容の変更は、口頭もしくはgoogleクラスルームにて連絡する。
(特別演習は1・2年の指導教授・指導助手全員で担当する)

学修内容	到達目標
① キャンパスライフに慣れる。 ② 自分の将来を考え、就職先を考える。 ③ 地域食材や食育関連のコンテストへの応募を行う。 ④ 地域連携活動、食育教室に取り組む。 ⑤ 就職支援では、講義、演習等で、就職活動の成功に繋げる。 ⑥ 県外研修は通常授業の中では実施出来ない食品工場の見学や和菓子作り体験などを実施する。	① 仲間ができ、キャンパス内を把握できる。 ② 自己分析を行い、就職希望企業、希望フィールドを決定することができる。 ③ 食に関するコンテストに参加することで、地産食材や地域の問題に関心を持つとともに、仲間との協働作業をとおして、コミュニケーション力を養うことができる。 ④ 地域連携活動の企画・運営を遂行する中で、集団の中での自己の役割を認識し仲間との協働作業をとおして、コミュニケーション力を養うことができる。 ⑤ 小論文、一般常識、履歴書の書き方などが理解でき、満足できる就職活動を実施することができる。 ⑥ 食品工場の見学、和菓子作り体験をとおして、レポートを作成しまとめることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標を自ら設定し、進んで取り組み確実に行動できる。
	働きかけ力	
	実行力	自ら質問し、話し合いを進め目標に向かってやりぬくことができる。
考え抜く力	課題発見力	現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備ができる。
	計画力	
	創造力	地域連携活動や研修に向けたしおりづくりの提案をすることができる。
チームで働く力	発信力	産学連携事業の企画・運営などにおいて、各グループで協力して最後まで遂行することができる。
	傾聴力	話し合いの中で、人の意見を聞くことができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席せず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

愛知学泉短期大学就職のてびき (本学就職指導委員会)
 新入生へのメッセージ (本学編著)
 キャンパスライフ (本学編著)
 参考文献：図書館の書籍を利用する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連： 栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座 I・II

学修上の助言	受講生とのルール
通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。グループワークが多いのでチームで働く力を養ってもらいたい。	グループ活動が多いので、欠席はしないこと。自己分析を進めておくこと。授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に対応すること。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント					
学修成果	学期末試験	0	①	⑥					
			②						
			③						
			④						
			⑤						
	平常評価	小テスト	0	①		⑥			
				②					
				③					
				④					
				⑤					
		レポート	50	①		✓	⑥	✓	① 社会人基礎力、建学の精神について ② 産学連携について ③ 県外研修の事前レポート ④ 食品関連のコンテスト提出用紙 ⑤ 栄養士学外実習報告会について など
				②		✓			これらのレポート提出に際し、提出期限、用紙のサイズ、枚数などのルールを守ること。また、授業で学んだ知識を用いて課題解決に取り組んでいるのかを評価する。
				③		✓			
				④		✓			
				⑤		✓			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	40	①	✓	⑥	✓	食品関連コンテストについて 県外研修について 食育教室 産学連携事業について など			
		②	✓						
		③	✓						
		④							
		⑤	✓						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	⑥	✓	(主体性) 質問に自ら進んで解答できる。 (実行力) 自ら質問し、話し合いを進め、目標に向かって実行できる。 (計画力) グループ内での役割分担、時間配分を考え、期限内に完成させることができる。 (発信力、傾聴力) グループワークでの話し合いでは、人の意見を聞き、自分の意見をまとめて伝えるなど、積極的に行動できる。 (課題発見力、創造力) レポート課題などで、自分の考えをわかりやすく工夫してまとめることができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など、学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。		
			②	✓					
			③	✓					
			④						
			⑤						
総合評価割合		100							

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀) は、欠席がほとんどない（特別な理由を除く）提出物は期限内に提出され、他の模範となる内容であり、適切に作成されている。受講態度が非常に優秀である。グループワークに積極的に参加している。</p> <p>A (優) は、提出物は期限内に提出され、適切に作成されている。受講態度は優秀である。グループワークに積極的に参加している。</p>	<p>B (良) は、欠席が数回しかないこと。受講態度が良好である。グループワークも問題なくできている。</p> <p>C (可) は、グループワークに参加しているが、やや積極性に欠けている。提出物は期限内に提出されているが、やや不適切な箇所がある。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション リメディアル教育 キャンパスに慣れる① (山本)	講義・テスト レポートの書き方ほか 質疑応答	レポート、ワークシートにおいて論理的な文章構成で自分の考えを正しく伝えることができる。	(復習)レポートの書き方、大学での授業の取り組みについてまとめておく。 (予習) 社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	社会人基礎力について学ぶ (PROGテスト) ジェネリックスキル測定・育成ツールを用いて、社会人基礎力の獲得状況を知る。(山本)	講義・テスト 質疑応答	社会人基礎力について説明することができる。	(復習) 授業で得た知識を加え、社会人基礎力獲得についての自己評価をまとめておく。 (予習) 入学後の自分を振り返り、気づいた点聞きたいことなどをまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	個人面談 —自分を振り返る— (横田、山本、熊崎、大津、鈴木、服部)	講義・面談	入学直後の学修内容や友人関係に関する悩みや不安をなくすることができる。	(復習) 面談後の自己評価をしておく。 (予習) キャンパスライフに掲載されている図書館の利用法を読んでおく。	90	主体性 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
4	キャンパスに慣れる② 図書館を見学し、利用方法について学ぶ。 (山本)	講義・質疑応答	図書館の利用法がわかり、利用することができる。	(復習) 図書館で本を借りてみる。 (予習) 社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	社会人基礎力について学ぶ ・ジェネリックスキル測定・育成ツール結果説明 ・現在の自己評価および今後の獲得に向けた目標、行動計画を考える。(ゲスト講師)	講義 (外部講師) レポート課題出題 提出後、レポートを確認しフィードバックする	自分の強み、弱みを知り、社会人基礎力について考えることができる。	(復習) 自身の社会人基礎力獲得に向けた取り組みについてレポートにまとめる→レポート提出① (予習) キャンパスライフを読んでおく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	産学連携事業 (ゲスト講師・山本)	見学・質疑応答	行動特性を伸ばし、学修効果を高めて自己実現を図る。	(復習) 産学連携の目的や内容を説明できる。 (予習) 食育教室の意義を調べておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	食育教室について (熊崎)	講義・演習・ グループワーク	食育教室の意義を理解し、内容についてグループで話し合うことができる。	(復習) 食育教室の内容についてまとめておく。 (予習) 社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	社会人基礎力と無限の可能性 (12の要素と3つの挑戦を正しく理解しよう) (山本)	講義・質疑応答	社会人基礎力について説明することができる。	(復習) 社会人基礎力とは何かをノートにまとめておく。 (予習) 就職情報を確認し、疑問点や気になることなど考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	就職ガイダンス ーマイナビ登録ー (ゲスト講師)	講義・演習	株式会社マイナビの就職情報サイトに登録することができ、情報を見ることができる。	(復習) マイナビを活用する。 (予習) 自分自身がどのような社会人基礎力を獲得していきたいかノートにまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	産学連携事業に向けて (山本・熊崎)	演習 レポート課題出題 提出	産学連携の意味について説明できる。	(復習) 学科での産学連携の取り組みについてまとめておく (予習) 見学内容と見学施設等を調べておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	産学連携事業に向けて (山本・熊崎)	演習 レポート課題のとりくみ	連携する地域について説明できる。	(復習) 学科での産学連携の取り組みについてまとめておく (予習) 自分なりに地域連携への提案をいくつか考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	産学連携事業に向けて (山本・熊崎)	演習 レポート課題のとりくみ	連携した地域に、提案する内容をグループで話し合いまとめ、発表することができる。	(復習) 学科での産学連携の取り組みについてレポートにまとめておく。レポート提出② (予習) 発表に向け、確認しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	四大精神についての理解 (山本)	演習 レポート課題のとりくみ	紙芝居「おもいでぐさ」をアレンジしてパワーポイントを作成し視聴する。四大精神である「真心・努力・奉仕・感謝」を理解しながら熟読し、四大精神の自己目標を考えることができる。	(復習) 四大精神の自己目標についてレポートにまとめておく。レポート提出③ (予習) 県外研修について、見学内容と見学施設等を調べておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	県外研修について 事前レポート作業 (山本)	演習 レポート課題のとりくみ	県外研修先の情報をまとめておくことができる。	(復習) 見学内容と見学施設等を調べまとめておく→レポート提出④ (予習) 栄養士学外実習の目的を考え、質問事項を考えておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	栄養士学外実習報告会 栄養士学外実習報告会に参加し、実習に備える。 1.2年合同実施 (山本・横田・熊崎)	演習 質疑応答 レポート課題	学外実習の意義、課題を理解し、説明できる。	(復習) 先輩からの報告について、また自分が行く学外実習先の参考とする。→レポート提出⑤	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
16	食品工場見学 県外研修で地域の文化と食環境を探る。 (山本)	県外研修 (食品工場見学と体験実習) レポート提出後、フィードバックする	県外研修の意義と地域の食文化や食環境を説明できる。	(復習) 研修レポートを作成すること。 (予習) 実施されている産官学連携事業について、目的等を調べまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
17	産学連携の取り組み① (山本)	グループワーク	地産地消や食品の開発を説明できる。	(復習) 産学連携の意義と能動的学習をまとめること。 (予習) 食品の特徴を検討すること。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
18	産学連携の取り組み② (山本)	グループワーク後、取り組みについて確認解説しフィードバックする	地産地消や食品の開発を説明できる。	(復習) 食品の特徴をふまえ、試作実施に向けたレポートを作成すること。 (予習) 自己分析、企業研究をしておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
19	就職試験対策 －就職作文試験－ (服部)	演習	小論文作成において、自分の弱点がわかる。	(復習) 自己PRなど文章にしておき、小論文作成に生かせるようにまとめておくこと。 (予習) ニュース、新聞を普段から見ておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
20	就職試験対策 －時事・経済・文字と言葉等の常識、筆記試験－ (服部)	試験後、試験内容について確認解説しフィードバックする	一般常識問題の弱点がわかり、知識が増える。	(復習) 一般常識問題の確認を行い、弱点をまとめておくこと。 (予習) 試作実施後の課題をみつけること。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
21	産学連携の取り組み③ 学びの泉グランプリ (山本)	グループワーク・発表・社会人基礎力アンケート実施	地産地消や食品の開発を説明できる。	(復習) 試作後の課題について改善点をまとめること。 (予習) 仕入れ数や役割分担を検討すること。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
22	社会人基礎力学科コンペ (1・2年合同) (全員)	グループワーク・発表後、発表内容について確認解説しフィードバックする	産学連携の取り組みについて振り返り、課題を説明できる。	(復習) 取組や運営について、発表について課題と対策をまとめること。→レポート提出 (予習) 自己分析、企業研究をしておくこと	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
23	就職対策 －働くことの意義－ (就職課・服部)	講義・演習	就職課外部講師により、働くことについて、就職活動について話を聞き、就職について説明できる。	(復習) 自己PRなど文章にしておくこと。 (予習) 学泉ノート「おもいでぐさ」を読んでおく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
24	四大精神の理解と自己分析 (山本)	演習・グループワークでは、四大精神の発揮できたことできなかったことを話し合う。	学泉ノート「おもいでぐさ」から四大精神を理解し、自己分析することができる。	(復習) 四大精神を發揮できているかを振り返り、できていない場合はどうしたらできるのかできることをまとめておくこと。 (予習) 食育活動の準備、媒体の確認をしておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
25	食育教室準備 (熊崎)	演習・グループワーク	食育教室の練習において、相手の立場、役割を考え、社会人基礎力を意識した行動を説明できる。	(復習) 練習を繰り返して、問題点を改善しておくこと。 (予習) JNETについて調べ、疑問点をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
26	就職対策 －JNET登録－ (服部・就職課)	情報演習	JNETに個人情報を登録し、就職活動に利用できるようにする。	(復習) JNETを活用し、就職活動を進めていく。 (予習) 小論文作成に向けて、自己分析、企業研究を行い、まとめておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
27	就職試験対策 －就職作文添削指導－ (服部・就職課)	情報演習	小論文作成のスキルが向上する。	(復習) 小論文のポイントの振り返りを行い、まとめておくこと。 (予習) 自己分析、企業研究をしておくこと。面接マナーについて調べておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
28	就職対策 －面接指導－ (服部・就職課)	情報演習	面接におけるマナーを習得する。	(復習) 栄養士学外実習先で実践できるようにまとめておくこと。 (予習) 履歴書作成に向けて、自己分析、企業研究をしておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
29	就職対策 －履歴書・エントリーシート－ (服部・山本)	講義・演習後、演習内容について解説しフィードバックする	履歴書・エントリーシートの書き方を説明できる。	(復習) 自己PRなど文章にし、履歴書、エントリーシートに活用できるようにまとめておくこと。 (予習) 先輩の話をつまみ、自分に置き換えられるように、自己分析、企業研究をしておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
30	先輩からのメッセージ (全員)	先輩の就職活動の話を聴き、自分に置き換えて、自分の就職活動のイメージができる。	聴講	(復習) 就職活動の流れを再確認し、疑問点をなくしておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
23502B	特別演習 The Specific Seminar Basic Course	鈴木・服部・大津・横田・山本・熊崎		基礎	1	必修	2通年

科目の概要

自立した社会人として、一般的知識と技能、常識に裏付けられた考えを持ち、専門知識の修得に向け、自己研鑽に取り組み、自らの可能性を活かしつつ組織や社会の中で貢献できる能力の育成及び建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力の修得を目指す。授業においては、特に、前半は就職活動対策と学外実習報告会での発表への取り組みを行い、エントリーシート等の作成方法、面接指導（個人・集団）等を実施する。後半は、産学連携、食品工場見学、栄養士実力認定試験対策講座を実施していく。地域の活性化の一助として新メニュー開発を行う。他の科目と異なり大学以外の場での活動も加わり、活動の幅が大きく広がる内容となるので、社会人基礎力向上、建学の精神、pisa型学力についても重視し、専門知識の修得と合わせて、授業を実施する。この授業では、栄養士に必要な客観的な証拠に基づいて科学的に判断する能力を身に付ける。（特別演習については、1年・2年担当の教員・助手全員で担当する。）

学修内容	到達目標
① 栄養士実力認定試験対策講座を実施し、専門知識を再度学び、習得割合を増やすことを目的とする。 ② 就職活動対策として履歴書等で自身のスキルや人柄を適切に表現できる書面の書き方と面接選考時の対応策を理解することを目的とする。 ③ 県外研修は、通常の授業では実施できない食品工場・食文化博物館の見学や地域の食環境を理解することを目的とする。 ④ 栄養士学外実習の報告会をとおして、大量調理施設として稼働している施設の給食運営、衛生管理等を理解することを目的とする。 ⑤ 産学連携に向け、地域の活性化の意義を理解することを目的とする。	① 栄養士実力認定試験対策講座の意義を理解し、知識の再習得と得意科目、不得意科目を把握し、自己学習を行い、A判定の成績を得ることができる。 ② 人事担当者が履歴書等を確認する上で、自分の能力や人柄が的確に記述でき、面接時の受け答えをマスターし、採用に繋げることができる。 ③ 食品工場等の見学、和菓子作り等の体験をレポートにまとめると同時に説明ができる。 ④ 栄養士学外実習報告会における資料作成、プレゼンテーションを効果的に構成し、分かりやすい発表ができる。 ⑤ 産学連携事業をとおして、地域の産業や食文化を知り、特産品を活かした新メニューを開発することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	特別演習の目的を理解し、目標に向かって指示が無くとも、進んで取り組みを行うよう努力することができる。
	働きかけ力	
	実行力	自分で決めた目標に向かって、一度始めたことは最後までやり切ることができる。
考え抜く力	課題発見力	思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。
	計画力	レポートは決められた期日を遵守して作成し、計画どおり進まない時は、計画を見直し修正できる。
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われないことと色々な方向から考えることができる。
チームで働く力	発信力	整理した内容を的確な文章で表現でき、発表の仕方を工夫して表現できる。
	傾聴力	グループワークでは、人の意見には「うなづき」「相づち」等で聞く姿勢ができ、さらに自分の意見を述べることができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、円滑に授業が進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：愛知学泉短期大学就職の手引き（本学就職指導委員会）
 新入生へのメッセージ（本学編著）
 参考文献：図書館の書籍を活用する。

他科目との関連、資格との関連

他科目との連携：栄養士学外実習指導 キャリアデザイン講座 無限の可能性開発講座Ⅰ・Ⅱ

学修上の助言	受講生とのルール
通常の講義科目とは異なるが、社会人基礎力の育成にはよい機会となる。演習やグループワークが多いので、コミュニケーションがとれることと、積極性、リーダーシップを発揮するように心がけるようにしてほしい。	グループ活動が多いので、欠席をしないようにする。授業中は、私語を慎み、演習や面談については、積極的に対応することと欠席による課題提出ができない場合は、別途レポート提出がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	50	①	✓	栄養士実力認定試験結果及び対策講座の結果及び履歴書の内容や就職面接時の対応を上手く実施することができるかと合わせて判定する。 ① 栄養士実力認定試験獲得点の1/2 ② 栄養士実力認定試験対策講座模試の結果の1/2 ③ 集団面接時の志望動機、自己PR、一般常識等の受け答えの技法 履歴書の内容、集団面接の受け答えが的確で、申し分ないと評価できる。 15点 履歴書の内容、集団面接の受け答えは良と評価できる。 10点 履歴書の内容、集団面接の受け答えは不通と評価した。 5点	
			②	✓		
			③			
			④			
			⑤			
	平常評価	小テスト	0	①		
				②		
				③		
				④		
				⑤		
		レポート	20	①		レポートは、4回実施する。(5点×4回) (集団面接演習、栄養士学外実習、県外研修、学びの泉グランプリ) 詳細内容については、授業の中で説明する。 提出期限は、開催日翌週の授業前までとする。
				②	✓	
				③	✓	
				④	✓	
				⑤		
成果発表(プレゼンテーション・作品制作等)	20	①		栄養士学外実習報告内容(媒体作り)と発表(プレゼンテーション)及び新メニュー開発・普及度から評価する。 学外実習報告発表 作品・プレゼンテーション・新メニューの完成度が非常に高く、秀逸である。20点 作品・プレゼンテーション・新メニューの完成度は高く、工夫が見られた。15点 作品・プレゼンテーション・新メニューは完成したが、もう一工夫がほしい。10点 作品・プレゼンテーション・新メニューが未完成であった。5点		
		②				
		③	✓			
		④				
		⑤	✓			
学修行動	社会人基礎力(学修態度)	10	①	✓	(主体性) 特別演習の目的を理解し、進んで取り組みを行うよう努力することができる。 (実行力) 確実に決めた目標に向かって進めることができる。 (課題発見力) 思い込みや憶測でなく事実に基づいて情報を客観的に整理し、課題を見極めることができる。 (計画力) 現状を分析し、課題を解明し、それらを解決するプロセスを明らかにして準備をすることができること、さらに、決められた時間内に実施することができる。 (創造力) 物事を考える時に、固定概念に捉われないことなどいろいろな方向から考えることができる。 (発信力) 目標に向かって必要な情報を発信することができ、工夫して、効果的に対象者に伝達できる。 (傾聴力) 対象者や他の意見を確認し、さらに自分の意見を述べることができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポートを行う。	
			②	✓		
			③	✓		
			④	✓		
			⑤	✓		
総合評価割合		100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
積極的にグループワークやその他の活動に取り組み、履歴書、エントリーシートの内容や面接技術が非常に優れ、学外実習報告会の発表内容も非常に優れ、さらに栄養士実力認定試験もA判定であり、受講態度、学修意欲が非常に優秀である。(①) 真摯な自己回顧により自分の行動特性や意識をまとめ、相手に理解できるように話すことができ、さらに、発表会の進行にも積極的に関わり、リーダーシップを発揮でき、栄養士実力認定試験もA判定である。(②) S(秀) = ①+② A(優) = ①または②	グループワークやその他活動に取り組み、履歴書、エントリーシートの内容や面接技術が優れ、学外実習報告会の発表内容に問題となることも無く、受講態度も真面目で、栄養士実力認定試験もB評価を得た。(①) 自分の行動特性をまとめることができ、礼節も問題なく守られ、栄養士学外実習報告会の準備にも関わり、協調して実行したと判断した場合(②) B(良) = ①+② C(可) = ①または②

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション リメディアル教育 就職支援講座(進路 カード作成、提出) (鈴木)	講義 リメディアル教育 試験の解説	進路について、論理的 な文章構成で自分の考 えを正しく伝えること ができる。	(予習) 特別演習で行 う内容を整理してお く。 (復習) 一般教養問題 を解き、書く力、読む 力をつける。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
2	社会人基礎力について 学ぶ (PROGテスト) ジェネリックスキル 測定・ 育成ツールを用いて、 社会人基礎力の獲得状 況を知る。 (鈴木)	先回授業のポイント を質疑応答方式で実施、 フィードバックする。 講義・演習	社会人基礎力について 理解し、説明できる。	(予習) 社会人基礎力 とは何かをノートにま とめておく。 (復習) 授業で得た知 識を加え、社会人基礎 力獲得についての自己 評価をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	就職支援講座① 働くことの意義や企 業選択について学ぶ。 履歴書作成について学 ぶ。 (鈴木)	先回授業のポイントを質 疑応答方式で実施し、 フィードバックする。 講義・演習	働くことの意義や社会 でのマナーやルールを 学ぶ。 志望動機、自己PR等 の正しい書き方を理解 し、説明できる。 求人票の見方や職業倫 理を理解し、説明でき る。	(予習) 自分の強み・弱み等を 分析し、記述してお く。 ・求人票を閲覧してお く。 (復習) 就職スケジュー ルを立てる。履歴書を 作成しておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
4	個別面談 キャンパスライフ、 学修成績、友人関係、 就職等についての個人 面接を行う (鈴木、服部、大 津、横田) 大津)	教員と個別での話し合 いや意見交換を実施す る。	1年次の学修成果や課 外活動、友人関係等を 振り返り、自己の適性 を理解し、就職の方向 性について説明でき る。	(予習) 就業希望職 種、業態を決定してお く。 (復習) 志望動機、自 己PR等を3つにまと めておく。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	社会人基礎力について学 ぶ (PROGテスト結果 の解説とデータの活用法 を理解する。) 現在の自己評価および 今後の獲得に向けた目 標、行動計画を考える。 (ゲスト講師)	先回授業のポイントを質 疑応答方式で実施 し、フィードバックす る。 講義	社会人基礎力について 理解し、説明できる。	(予習) どのような社 会人基礎力を獲得して いきたいかノートにま とめておく。 (復習) 自身の社会人 基礎力獲得に向けた取 り組みについてレポート にまとめる。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	就職支援講座② 就職面接指導(委託 給食) 面接の実技試験を実 施する。 栄養士フィールド (鈴木、服部、大 津、横田)	先回授業のポイントを質 疑応答方式で実施 し、フィードバックす る。 面接実技	就職面接について理解 し、志望動機、自己P R、やりたい業務が的 確に説明できる。	(予習) 履歴書を熟読 し、就職面接の練習を しておく。 (復習) 志望動機、自 己PR等、さらに上手 く回答できるように修 正し、暗記をしてお く。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	就職支援講座③ 就職面接指導(委託 給食・調理製造) 面接の実技試験を実 施する。 (鈴木、服部、大津、 横田)	先回授業のポイントを質 疑応答方式で実施 し、フィードバックす る。 面接実技	就職面接について理解 し、志望動機、自己P R、やりたい業務が的 確に説明できる。	(予習) 履歴書を熟読 し、就職面接の練習を しておく。 (復習) 志望動機、自 己PR等、さらに上手 く回答できるように修 正し、暗記をしてお く。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	建学の精神を学ぶ おもいでぐさを熟読し、私の 生い立ち、学園のあゆみの章か ら心に残ったことや感動したこ とを整理した上で、学生自身の 生い立ち、現時点を振り返って 「わたしのおもいでぐさ」を作 成する。 面接の実技試験を実施する。 (鈴木、服部、大津、横田)	先回授業のポイントを質 疑応答方式で実施 し、フィードバックす る。 演習(レポート)	おもいでぐさから真 心、努力、奉仕、感謝 について理解し、現時 点で四大精神が発揮さ れていない状態とどう 行動すれば発揮するこ とができるポイントを 説明できる。	(予習) おもいでぐさ を熟読しておく。 (復習) 四大精神のレ ベルとチェックリスト を理解、整理する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	学外実習報告演習① 学外実習報告に向け、実習内容、スケジュールから重要点を確認する。 (熊崎、服部)	グループワーク 演習 授業の終了前に、各班のグループ活動報告を実施し、フィードバックする。	学外実習の内容を分かり易くまとめ、説明できる。	(予習) プレゼンテーション資料をまとめて、班員に提示できるようにしておく。 (復習) グループ活動報告事項をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	学外実習報告演習② 学外実習報告に向け、発表資料をまとめる。 (熊崎、服部)	グループワーク 演習 授業の終了前に、各班のグループ活動報告を実施し、フィードバックする。	学外実習の内容を整理し、他班員にプレゼンテーションできる。	予習) 見学したい食品会社、体験したい内容について案をまとめておく。 (復習) パワーポイント資料をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	学外実習報告演習③ 学外実習報告に向け、プレゼンテーション資料を作成する。 (熊崎、服部)	グループワーク 演習 授業の終了前に、各班のグループ活動報告を実施し、フィードバックする。	学外実習発表スライドと発表資料を整理し、説明できる。	(予習) 見学したい食品会社、体験したい内容について具体案を提示できるようにしておく。 (復習) パワーポイント資料を再確認し、さらに分かり易く修正する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	県外研修 地域の食文化を調べる。 (鈴木、服部、大津)	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習	県外研修の目的と意義及び地域の食文化等を理解し、研修の概要を説明できる。	(予習) 自分の分担を理解し、計画どおり準備できるように内容を把握しておく。 (復習) 決定した食品会社、体験内容について調べまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	就職支援講座④ 集団面接指導(保育園・医療事務) (鈴木、服部、大津、横田)	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習	就職面接について理解し、説明できる。	(予習) 履歴書を熟読し、就職面接の練習をしておく。 (復習) 志望動機、自己PR等、さらに上手く回答できるように修正し、暗記をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	学外実習報告演習④ 学外実習報告会の資料と発表原稿を決定する。 (熊崎、服部)	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習 レポート作成	就職面接について理解し、説明できる。	(予習) 履歴書を熟読し、就職面接の練習をしておく。 (復習) 志望動機、自己PR等、さらに上手く回答できるように修正し、暗記をしておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	学外実習報告 栄養士学外実習報告会を実施し、2年生の体験・評価・考察等を1年生に伝え、次年度の参考にしてもらう。 1.2年合同実施 (鈴木、熊崎、服部、横田、山本、大津)	先回授業のポイントを質疑応答方式で実施し、フィードバックする。 演習 レポート作成	学外実習の意義、課題を理解し、説明できる。	(予習) 資料作成とプレゼンテーションの練習をしておく。 (復習) プレゼンテーション資料を修正し、提出→レポート提出④	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
16	食品工場見学 県外研修で地域の食文化と食環境を学ぶ。 (見学の引率)	県外研修 食品工場見学と体験実習 (服部、大津)	県外研修の意義と地域の食文化や食環境が理解できること。	(予習) 県外研修の意義と地域の食文化や食環境についてまとめておく。 (復習) 研修レポートを作成すること。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
17	産学連携事業① 献立作成、栄養価計算を学修する。 (鈴木、大津)	講義 グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	産学連携事業の必要性を理解し、事業の概要を説明できる。	(予習) 昨年度の実施内容を参考に案を作成しておく。 (復習) 試作を実施し、課題を整理する	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
18	産学連携事業② 献立、栄養価計算書を修正する。 (鈴木、大津)	演習 グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	連携企業担当者に事業内容、工程表等を説明できる。	(予習) 修正した献立を確認しておく。 (復習) 決定した項目をまとめ、課題を洗い出ししておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
19	栄養士実力認定試験対策講座① ガイダンス、給食管理、食品衛生学 (鈴木)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	給食管理(材料、調理、保管、会計)や細菌性食中毒や異物混入等食品衛生学について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
20	栄養士実力認定試験対策講座② 臨床栄養学 (服部)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	糖尿病、高血圧等の食事療法について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
21	学びの泉グランプリ 学科コンペに向けての資料作成と演習 (鈴木、服部、大津)	グループワーク(鈴木) プレゼンテーションへの準備 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	学びの泉グランプリの意義・目的及びグループの発表内容概要が説明できる。	(予習) 作業の進捗状況を確認し、プレゼンテーションについて検討しておく。 (復習) グループの発表資料について、課題と改善点をまとめておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
22	学びの泉グランプリの 学科審査会 (1・2年合同) (鈴木、服部、大津)	プレゼンテーションの実施と代表チームの発表 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	グループの取組経過及び内容、発表方法について振り返り、課題と修正内容が説明できる。	(予習) グループの発表方法について、検討しておく。 (復習) グループで発表した内容をまとめること。他の発表内容の要旨をまとめておくこと。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力 規律性
23	栄養士実力認定試験対策講座③ 栄養学、生理学、生化学、解剖学 (横田)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	栄養学、生理学、生化学について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
24	栄養士実力認定試験対策講座④ 栄養学各論、調理学 (大津)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	ライフステージ栄養学、栄養指導論について理解し、説明ができる	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 情況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
25	栄養士実力認定試験対策講座⑤ 食品学総論、食品学各論、 (山本)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	食品学総論、食品学各論、調理学について理解し、説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
26	栄養士実力認定試験⑥ 栄養教育、栄養カウンセリング (熊崎)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	栄養教育、栄養カウンセリング等について理解ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
27	栄養士実力認定試験⑦ 公衆栄養学・総合演習 (鈴木)	講義 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	わが国の健康課題や栄養課題が理解でき、公衆栄養活動のあり方が説明できる。さらに、専門科目を複合した総合問題について説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
28	学びの泉グランプリ (聴講の引率)	学びの泉グランプリでのプレゼンテーション実施及び聴講	建学の精神、pisa型学力、社会人基礎力の育成、活用に向け、どう対応することが望ましいか説明ができる。	(予習) 該当科目の傾向と対策を整理しておく。 (復習) 授業の振り返りを行い、理解できていない事柄について自身で勉強しノートにまとめておく。資料問題及び過去の問題を実施しておく。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
29	就職活動状況報告会 (先輩からのメッセージ) 内定獲得学生が就職活動状況や面接状況を説明し、1年生の就職支援に活かす。 (服部) 1年、2年合同	グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	効果的な就職活動の発表方法について理解し、自身の就職活動について説明できる。	(予習) 先輩や友人の活動を参考に自らの活動をまとめ、プレゼンテーション資料を作成しておく。 (復習) レポートにまとめておき、提出することができる。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
30	教育の振り返りと3つの挑戦 生きる意志と生きる力と生きる喜びに満ち溢れた素晴らしい人生を送ることを確認する。 謝恩会 スケジュール、企画を検討する。 (鈴木)	講義・演習・グループワーク 先回授業のポイントを質疑応答形式で実施し、フィードバックする。	特別演習の意義を再確認し、建学の精神、社会人基礎力の育成、pisa型学力の修得について自己評価することができる。さらに、謝恩会の企画やスケジュールについて説明できる。	(復習) 2年間の特別演習と自身の建学の精神レベル、社会人基礎力育成及び活用状況、pisa型学力の向上についてレポートを作成する。	90	主体性 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力